



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月5日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL http://www.arkcore.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03-5837-3611
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	1,133		91		91		52	
25年2月期第1四半期								

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 52百万円(%) 25年2月期第1四半期 100百万円(100%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	2,674.90	
25年2月期第1四半期		

四半期連結経営成績に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第1四半期の数値及び前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	1,139	570	50.1
25年2月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 570百万円 25年2月期 100百万円

四半期連結財政状態に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—				
26年2月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,218	—	124	—	126	—	78	—	3,998.53
通期	4,220	—	118	—	117	—	69	—	3,518.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想に関する注記

当社は平成26年2月期第1四半期より、連結決算に移行いたしましたので、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	19,700株	25年2月期	19,700株
26年2月期1Q	一株	25年2月期	一株
26年2月期1Q	19,700株	25年2月期1Q	19,700株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中でありませぬ。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、平成26年2月期第1四半期連結会計期間において、当社は完全子会社を設立したため、平成26年2月期第1四半期決算より四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業的前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外国為替動向を背景として製造業を中心に企業収益が改善される傾向にあり、個人消費も堅調に推移しております。一方で、若年層の完全失業率が上昇するなど、雇用情勢は厳しい状況が続いております。

当社グループにおいては、創業時からの主たる事業である中古バイク事業、平成22年10月から開始したゲオショップ事業に続き新たな事業を開始するために、平成25年3月に当社の完全子会社である株式会社アーココア・リアルエステートを設立し、同社において不動産事業を展開しております。

同社の設立に伴い、当社は平成26年2月第1四半期より連結決算を開始しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,133百万円、営業利益は91百万円、経常利益は91百万円、四半期純利益は52百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期の数値との対比を記載しておりません。

事業別のセグメントの業績は次のとおりであります。

<中古バイク事業>

中古バイク事業では、買取台数は3,276台(前年同期比18.3%減)となり、過去最高の台数となった平成25年2月期第1四半期会計期間からは大幅な減少となりましたが、その前年の平成24年2月期第1四半期会計期間との対比ではほぼ同程度の台数となっております。

販売台数は3,587台(前年同期比14.6%減)となり、販売台数の推移についても上記買取台数の推移に連動しております。

販売台数は減少したものの、小売店舗での売上高が増加したことが影響し、販売単価は前年同期比3.7%増、粗利単価は前年同期比13.2%増となりました。また、買取・販売台数が減少したことで買取・販売に係る直接経費が減少したことも影響し、1台当たりの営業利益単価は前年同期比4.9%増となりました。

その結果、売上高727百万円、セグメント利益96百万円となりました。

<ゲオショップ事業>

ゲオショップ事業では、主要な売上である各種メディアのレンタル及び中古のゲーム機器、ゲームソフトのリサイクルについては、前年同月比10%前後の減少となる傾向が続いていることが影響し、売上高、売上総利益の前年同期比での減少につながっております。一方で、店舗の営業状況に即した人員配置を行うなどの経費節減効果により、販売費及び一般管理費は前年同期比8%減となりました。

その結果、売上高405百万円、セグメント損失1百万円となりました。

<不動産事業>

不動産事業では、平成25年3月に当社完全子会社を設立しておりますが、当第1四半期連結会計期間は今後の営業展開のための準備期間となりました。

その結果、売上高は計上しておらず、セグメント損失2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末において総資産は1,139百万円となりました。

流動資産合計は984百万円、総資産の86%となっております。主な内訳は、現金及び預金594百万円、商品323百万円であります。

固定資産合計は154百万円、総資産の14%となっております。主な内訳は、のれん62百万円、建物附属設備41百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末において負債は568百万円となりました。

流動負債は358百万円、負債・純資産合計の32%となっております。主な内訳は、短期借入金37百万円、1年内返済予定の長期借入金80百万円、買掛金51百万円、未払金45百万円、未払法人税等35百万円であります。

固定負債は209百万円、負債・純資産合計の18%となっております。内訳は、長期借入金189百万円、社債20百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末において純資産は570百万円、負債・純資産合計の50%となっております。内訳は、資本金232百万円、資本剰余金260百万円、利益剰余金は77百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は564百万円となっております。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は87百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益91百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は87百万円となりました。これは主に、過年度のゲオショップ事業の譲受けによる支出82百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は42百万円となりました。これは、短期借入金の返済による支出12百万円、長期借入金の返済による支出20百万円、社債の償還による支出10百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想については、平成25年5月22日に公表いたしました予想数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、当社は完全子会社である株式会社アークコア・リアルエステートを設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	594,199
売掛金	28,387
商品	323,343
繰延税金資産	7,741
その他	31,033
流動資産合計	984,705
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	111,620
減価償却累計額	59,894
減損損失累計額	9,770
建物附属設備（純額）	41,955
その他	35,582
減価償却累計額	23,394
減損損失累計額	1,058
その他（純額）	11,129
有形固定資産合計	53,084
無形固定資産	
のれん	62,160
その他	949
無形固定資産合計	63,110
投資その他の資産	
長期貸付金	1,000
差入保証金	14,796
繰延税金資産	21,253
その他	1,241
投資その他の資産合計	38,290
固定資産合計	154,485
資産合計	1,139,190

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成25年5月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	51,503
1年内償還予定の社債	20,000
短期借入金	37,502
1年内返済予定の長期借入金	80,628
未払金	45,562
未払法人税等	35,393
賞与引当金	4,656
その他	83,464
流動負債合計	358,709
固定負債	
社債	20,000
長期借入金	189,727
固定負債合計	209,727
負債合計	568,436
純資産の部	
株主資本	
資本金	232,825
資本剰余金	260,535
利益剰余金	77,393
株主資本合計	570,753
純資産合計	570,753
負債純資産合計	1,139,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	1,133,251
売上原価	649,865
売上総利益	483,386
販売費及び一般管理費	391,666
営業利益	91,720
営業外収益	
受取手数料	1,901
雑収入	1,168
その他	40
営業外収益合計	3,110
営業外費用	
支払利息	928
訴訟関連費用	1,500
その他	515
営業外費用合計	2,944
経常利益	91,886
税金等調整前四半期純利益	91,886
法人税、住民税及び事業税	33,818
法人税等調整額	5,372
法人税等合計	39,190
少数株主損益調整前四半期純利益	52,695
少数株主利益	—
四半期純利益	52,695

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,695
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	52,695
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	52,695

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	91,886
減価償却費	2,757
のれん償却額	5,237
賞与引当金の増減額 (は減少)	8,618
支払利息	928
社債利息	203
訴訟関連費用	1,500
創立費償却額	281
売上債権の増減額 (は増加)	850
たな卸資産の増減額 (は増加)	14,280
仕入債務の増減額 (は減少)	20,334
その他の流動資産の増減額 (は増加)	6,956
その他の流動負債の増減額 (は減少)	11,719
その他	1,824
小計	104,122
利息の支払額	1,210
法人税等の支払額	13,789
訴訟関連費用の支払額	1,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	2,584
長期貸付けによる支出	1,000
差入保証金の差入による支出	1,000
事業譲受による支出	82,443
創立費の支払による支出	281
投資活動によるキャッシュ・フロー	87,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	12,498
長期借入金の返済による支出	20,157
社債の償還による支出	10,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,655
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	42,339
現金及び現金同等物の期首残高	606,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	564,199

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	中古バイク 事業	ゲオショップ 事業	不動産事業	
売上高	727,894	405,356		1,133,251
セグメント利益 又は損失()	96,049	1,851	2,477	91,720

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。